

トランプ政権下における安全衛生基準の策定、施行等への影響—第3報

合衆国安全衛生局（US-OSHA）は、2018年3月2日に、ベリリウムに関する最終規則を2018年5月に発効させる（当初は2018年3月12日に設定されていた）であろうと発表しました。

[原典の所在]

<https://www.osha.gov/news/newsreleases/trade/03022018>

<p>OSHA Trade Release</p> <p>U.S. Department of Labor Occupational Safety and Health Administration Office of Communications Washington, D.C.</p> <p>www.osha.gov</p> <p>For Immediate Release March 2, 2018 Contact: Office of Communications Phone: 202-693-1999</p> <p>OSHA Will Enforce Beryllium Standard Starting in May</p>	<p>安全衛生局通商関係ニュース</p> <p>合衆国労働省 安全衛生局 広報事務所 ワシントン D.C.</p> <p>直近の発表 2018年3月2日 接触先：広報事務所 ☎：202-693-1999</p> <p>安全衛生局は、ベリリウム基準を5月に発効させるであろう。</p>
--	---

WASHINGTON, DC– The Occupational Safety and Health Administration (OSHA) announced today that it will start enforcement of the [final rule on occupational exposure to beryllium](#) in general, construction, and shipyard industries on May 11, 2018. This timeframe will ensure that stakeholders are aware of their obligations, and that OSHA provides consistent instructions to its inspectors. The start of enforcement had previously been set for March 12, 2018.

In January 2017, OSHA issued new comprehensive health standards addressing exposure to beryllium in all industries. In response to feedback from stakeholders, the agency is considering technical updates to the January 2017 general industry standard, which will clarify and simplify compliance with requirements. OSHA will also begin enforcing on May 11, 2018, the new lower 8-hour permissible exposure limit (PEL) and short-term (15-minute) exposure limit (STEL) for construction and shipyard industries. In the interim, if an employer fails to meet the new PEL or STEL, OSHA will inform the employer of the exposure levels and offer assistance to assure understanding and compliance.

Under the Occupational Safety and Health Act of 1970, employers are responsible for providing safe and healthful workplaces for their employees. OSHA’s role is to ensure these conditions for America’s working men and women by setting and enforcing standards, and providing training, education and assistance. For more information, visit www.osha.gov.

ワシントン D.C. –労働安全衛生局は、本日（訳者注：2018年3月2日）、一般産業、建設業及び造船業におけるベリリウムへの職業的なばく露に関する最終規則の施行を2018年5月11日に施行するであろうと発表した。この時間的枠組みは、利害関係者が彼等の義務を認識すること及び安全衛生局がその監督官に対して一貫した指示を与えることを確実にするであろう。この施行の開始は、以前には2018年3月12日に設定されていた。

2017年1月に、労働安全衛生局は、すべての産業における新たなベリリウムへのばく露に焦点を当てた健康に関する基準を発行した。利害関係者からの反応に対応して、安全衛生局は、2017年1月の一般産業用の基準に対して技術的に最新化すること、規制の要求事項を明確化し、及び単純化する検討を行っていた（訳者注：一般産業についてのベリリウムに関する規則の施行については、別記の訳者注を参照されたい。）。安全衛生局は、さらに、2018年5月11日に、建設業及び造船業における新たなより低い8時間許容ばく露限界値（PEL）及び短時間（15分）ばく露限界値（STEL）（訳者注：8時間許容ばく露限界を従来の1立方メートル当たり2.0マイクログラムから1立方メートル当たり0.2マイクログラムに減少すること、また、15分間のサンプリング時間で、1立方メートル当たり2.0マイクログラムの短時間ばく露限界とすること。）の施行を開始する。

しばらくの間は、安全衛生局は、使用者がもしも新たな PEL 又は STEL に適合することに違反した場合には、労働安全衛生局は、使用者に対してばく露水準に関する情報を提供し、その理解及び遵守を確実にするために援助を与えるであろう。

1970年の労働安全衛生法の下では、使用者は、彼等の被雇用者のために安全で健康的な職場を与えなければならない義務がある。

労働安全衛生局の役割は、基準を設定し、施行することによって、アメリカの働

	く男女のためにこれらの条件を保障し、及び訓練、教育及び援助を与えることである。さらなる情報については、 www.osha.gov にアクセスされたい。
Under the general industry standard, all obligations were to commence on March 12, 2018, except for requirements for change rooms and showers in paragraphs (i)(2) and (i)(3), which commence on March 11, 2019, and requirements for engineering controls in paragraph (f), which commence on March 10, 2020.	一般産業における基準としては、(ベリリウムに関する作業用の) 室の変更及び (洗身用の) シャワーについては 2019 年 3 月 11 日に、工学的な制御対策については 2020 年 3 月 10 日に、それぞれ施行される。